

Rotary



白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

2023～2024年度クラブ目標

創立1986年

『みんなが楽しい ロータリー』



会長 佐藤 幸彦
幹事 村上 堅二



世界に希望を生み出そう

2023-24年度国際ロータリーテーマ

第1778回例会

令和5年10月12日 (18:30～19:30)

○ソング

- 四つのテスト

○ビジター

YEG会長 鈴木桂祐様、ジロ・デ・シラカワ実行委員会 緑川順子様

○スマイルBOX

- 佐藤幸彦会長 (白河商工会議所青年部会長 鈴木桂祐様、緑川順子様、ようこそ。ジロ・デ・シラカワの成功を祈ります。永野会員、卓話ありがとうございました。)
- 村上堅二幹事 (今日は永野様、ありがとうございました。)
- 永野文雄会員 (金田昇会員、ガバナー予定者おめでとうございます。「ジロ・デ・シラカワ実行委員会」様ご苦勞様です。今日は卓話をさせていただきました。ありがとうございます。)
- 松永紀男会員 (鈴木様、緑川様ようこそ西クラブへ。永野さん卓話ありがとうございました。大竹委員長、昨日は食い逃げして申し訳ございません。スマイルでお支払いいたします。)
- 富永章会員 (結婚祝いありがとうございました。又、永野会員卓話御苦勞様です。)
- 居川孝男会員 (永野さん卓話ありがとうございました。スマイルの大切さがわかりました。)
- 金田昇会員 (芸術の秋、スポーツの秋。ジロ・デ・シラカワが11月3日に開催です。盛会をお祈りしています。)
- 宮本多可夫会員 (遅れましたが、前回の米沢中央ロータリークラブとの交流コンペで優勝させていただきました。ありがとうございます。)
- 池田浩章会員 (ジロ・デ・シラカワ実行委員会の鈴木様、緑川様ようこそ。永野文雄様卓話お疲れ様でした。大変タメになりました。)
- 鶴丸彰紀会員 (先週、結婚祝いを頂きありがとうございました。とてもおいしいクッキーで家族にも好評でした。感謝です。永野さん、卓話ありがとうございました。)
- 鈴木孝幸会員 (誕生祝ありがとうございました。ロータリーブランドのシャンパン、びっくりです！それと大熊町の設計プロボで我々のチームが選ばれ、この度契約する事ができました。割と大きい仕事なので思い切ってスマイルいたします。)
- 大竹憂子会員 (永野さん、卓話ありがとうございました。)

▶第1778回例会出席状況 (R5年10月12日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	52名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	66名
Ⓒ ①の出席者数	26名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	2名
Ⓕ ②の出席者数	14名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	42名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	65
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	64.6%

【今週の仮メイクアップ会員】

- 8月28日 CKB 齋藤孝弘
- 8月28日 CKB (免除) 関谷亮一
- 9月2日 野球大会 井上敬裕
- 10月10日 喜多方ロータリークラブ 金田昇

▶例会日: 第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30～19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間

佐藤幸彦会長



皆さん、こんばんは。まず初めに、お客様をご紹介させていただきたいと思います。白河商工会議所青年部、鈴木佳祐会長。ジロデシラカワ実行委員会、緑川順子様でございます。来たる11月3日に、白河駅前で行われますジロ・デ・シラカワのPRということでございますので、後程お話をいただけるかなと思いますので、よろしくお祈りしたいと思います。その前に、西ロータリーの10月26日に交流会ありますので、是非その時にご参加のほうよろしくお祈りしたいと思います。さて、もう10月になってしまいましたが、もう10月というのは年取ってくると使う言葉らしいんですが、年齢を重ねるごとに時間が早く経つように感じる方、非常に多いかと思ひます。子供の頃は長く感じた時間が、大人になると短く感じるようになります。この現象に名前が付いてまして、「ジャンネーの法則」というそうでございます。フランスの哲学者、ポール・ジャンネが発案したとされてます。人生のある時期に感じる時間の長さは、年齢の逆数に比例するというでございます。例えば、5歳の子供が1年の長さは五分の一と換算するそうです。5年のうちの1年。ところが50歳もしくはまたは60歳の人間にとっては、1年の長さは五十分の一、または六十分の一ということで、年を取ると共に一の長さは短く感じるということでございます。それがだんだん老化の現象になるということで、新しい経験の数を増やしたり、新鮮に気持ちを体感することが若さを維持するコツだと言っておりますので、皆さんもどんどん50から始めた60から始めたということでもいから、新しい事にチャレンジしてみたいかたがでしようか。さて、ロータリーの話になりますが、先日中止になってしまったんですがバイク愛好会の行事が予定されてましたが、10月9日ですが残念ながら雨天のため中止になってしまいました。できれば、また日を改めてやっていただきたいなと感じています。最後に嬉しい話題、発表させていただきたいと思ひます。右近八郎ガバナーより2026-27年度ガバナー選出の件ということで文書が届いておりました。ちょっと読ませていただきます。2024-25年度ガバナーノミニ（2026-27年度ガバナー）候補に白河西ロータリークラブの金田昇会員の推薦があり、期日までに他の会員の推薦候補はなく対抗候補者もありませんでしたということで、ほぼ内定ということでございますので、金田昇会員にひとつよろしくお祈りします。後程、一言あるかと思ひますので、どうぞよろしくお祈りしたいと思ひます。さて、今日はスマイルボックス委員会の

担当例会ということで、永野会員の卓話になるかと思ひますが、皆さんご存じのとおり、永野会員がこのロータリー38年間無欠席ということでございますので、おそらく人生の半分はロータリアンじゃないかなと思ひますけども、その辺の秘訣なんかも含めてスマイルボックスの卓話としてよろしくお祈りしたいと思ひます。

■幹事報告

村上堅二幹事

- ガバナー 右近八郎、米山記念奨学会委員会委員長 吉田喜一：2023年度米山記念奨学生による体験発表会のご案内
- 2023-24年度ガバナー 右近八郎：2026-27年度ガバナー選出の件



ポール・ハリス・フェローのバッチの贈呈

金田昇会員



ジロ・デ・シラカワ協賛金の贈呈

ジロ・デ・シラカワのPR

○白河商工会議所青年部会長

鈴木佳祐様



皆さん、改めましておぼんでございます。白河商工会議所青年部、会長を務めております鈴木と申します。そして、ジロ・デ・シラカワ実行委員会、副実行委員長を務めております。本日は、PRにこのような時間をいただきましてありがとうございます。来月11月3日、行われるジロ・デ・シラカワですが、今回で10回目となります。2012年に第1回目から西ロータリークラブ様にはずっとご協賛ご協力をいただきまして、本当にありがとうございます。改めてお礼申し上げます。本年度もご協賛、そして当日の計測コーナー等の運営のご協力をいただけるということで、誠にありがとうございます。現在登録者数が200名くらいとなっております。今月の16日まで登録をしておりますので、皆さんご参加、またはご参加していただければ幸いです。当日、どうぞよろしく願いいたします。

○ジロ・デ・シラカワ実行委員会事務局 緑川順子様



皆様、こんばんは。実行員会の事務局をしております緑川順子と申します。本日は貴重なお時間を頂戴いたしましてありがとうございます。ジロ・デ・シラカワ、先程会長のほうからも申し上げたと思うんですが、今年はすごくエントリー数がかなり少ない現状です。コロナ前ですと400名くらいまでいった参加者が、昨年4年ぶりに復活して270名。今年は、今のところ200名弱くらいということで、どうしようというところで焦ってると思いますか、やはり参加者が沢山いることで成り立っている運営というところもありますので、ちょっともう少し頑張って増えていただきたいなところなので、本当にママチャリからも2歳から75歳までが参加できるようなアットホームなイベントになっていますので、是非皆さん走るほうでもご協力いただけたらありがたいなと思います。参加者が少ないという部分もありますけれども、やはり10回目という部分もありまして、いろいろ今後どういうふうにしていくか



というところもしっかり考えていかなければいけないのかなという時期にも来ているのかなと、今回の参加者数を見て感じているところです。4つのテストを参考にいたしまして、しっかり考えていきたいなところです。いつも本当にご協力いただきまして、ありがとうございます。まずは11月3日、滞りなくできるように準備していきたいと思っております。どうぞよろしく願います。

○金田昇会員



皆さん、こんばんは。ちょっと今日、お時間いただきましたので幾つかお話をさせていただきます。まず、ジロ・デ・シラカワのお話をさせていただきまして、25年前に石田捷一さんが会長の最後の時に、カナダにみんなで旅行に行って、カナダのロータリークラブに行った時に、自転車競技で子供たちに教育したり、不登校の子供たちに自転車というものを通しているんな勉強をさせてるんだよというような奉仕活動をやってるのを聞きまして、自転車を使った何か白河らしいものないかということで、今日来ていただいた緑川さんのお父さん、班目秀雄さんと相談しまして、サイクルフェスタというのをちょうど震災の年まで10年間やりました。そんな中で、それが起爆剤になったというきっかけになってジロ・デ・シラカワが開催されたのかなというふうに思いますし、白河の自転車競技をやってる方達だけではなく、自転車のスポーツに対する考え方とか、参加者が沢山増えたのもそのおかげかなというふうに思っています。厳しい運営ということを聞きました。続けることも大切ですし、形を変えることも大切だと思っております。しっかりとまたやっていただけたらなというふうに思います。西クラブとして、また個人の金田昇としても支援していきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。それと、先程会長からお話ありました右近八郎ガバナーのほうからご案内ありましたとおり、2026-27年度のガバナー候補ということで、先週の木曜日例会終わってから、郡山の地区事務所にて選考委員会の方達からの審査というかヒヤリング、懇談会ということがありました。そこでいろんなことを、何のためにガバナーやるんだみたいなことをいろいろお話を聞かせていただきましたし、アドバイスもいただきました。その中で一番印象的だったのが、個人としてガバナーやりたいのか、それともクラブとしてガバナーを輩出したいのか、どっちなんだみたいな話をされました。私は私個人としてもガバナーとしての役目を担ってみたいという希望もありますし、創立40周年を迎える白河西ロータリークラブの長い歴史の中の、諸先輩たちの悲願でもありますガバナー輩出するクラブに貢献できれば私もやってみたいということ



でした。それで、質問されたのがクラブのみんなは応援体制作れるのかと言われたので、クラブのみんなから応援していただけると確信しておりますということを上申しました。いろいろこれからやらなきゃならないことも沢山ありますし、心構えだけではなく勉強もしなくちゃいけないですし、皆さんと協議しながら地区の運営、2300人余りの地区のロータリアンの一年間の活動の支えをしていかなきゃならないというふうに思っております。これから覚悟を決めながら、残された準備期間をしっかりと勉強していきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。最後にもう一つだけなんですけども、地区のほうからも来ておりますし、『ロータリーの友』なんかでも皆さんご存じだと思いますが、来年の国際大会がシンガポールで開かれます。私はガバナーの予定者として参加しろと言われてますので、私は家内共々参加する予定ですが、クラブとしても参加してみたいという方がいらっしゃれば、是非一緒に行ってみたく思っています。登録は11月中に登録しますと登録料も安くなりますし、大体7万円位の登録料になります。旅費等々は旅行会社によってもだいぶ変わってくるんですけども、高いところは50万60万。安いところでは、30万40万というところでも行けるようであります。人数によって変わってくると思いますが、その辺はそういう経験のあるメンバーの方にお手伝いを願ひながら行ってみたくというふうに思っております。登録は11月に済ませてですね、一か月前であればキャンセルできるということですので、是非行こうか行くまいか迷ってる方がいれば、とりあえず登録だけでもマイロータリーのほうから登録できます。できれば、参加したいという方がいれば、私どもも含めて手続きお手伝いしながらみんなで参加したいと思います。プロモーションビデオが届きましたので、是非画面を見ていただいでですね、ご覧になっていただければかと思ひます。

～～プロモーションビデオ上映～～

○金田昇会員

はい、来年の5月25日から29日です。細かい内容とか、旅行のご提案のほうは後日なるべく早い時期に文書で出したいと思ひます。諸橋国際奉仕委員長、もしくは村上幹事、もしくは私までご連絡いただければと思ひますので、よろしくお願ひします。

■本日のプログラム

スマイルボックス委員会担当例会

○スマイルボックス委員会

大竹憂子委員長



スマイルボックスの大竹です。本日はわたくし委員長というのを仰せ付かっておりますが、実はスマイルボックス、これについてまだまだ勉強不足な点がありますし、以前ホームミーティングの時に永野さんと一緒にさせていただいた時に、いろいろ細かく教えていただいたんですが、それを新入会員さんのほうに説明しようと思ひても、なかなかうまく説明できない部分もありまして、改めて皆さんにスマイルボックスについて考えていただけたらありがたいと思ひまして、本日永野さんのほうに卓話をお願いいたしましたので、永野さん、卓話よろしくお願ひいたします。

○永野文雄会員



どうも皆さん、改めてこんばんは。今、お話あったとおり卓話を頼まれたので、ロータリーは断らないということでお引き受けしました。その前に、金田さんの第一回目の初心、誠に立派で是非西クラブ悲願の初代ガバナー成功していただきたいと思ひます、また、商工会青年部、鈴木会長さん、緑川さん、ありがとうございました。スマイルだけで20分30分ちょっと無理なものですから、私が昔卓話やった後に入った会員も多いので、自己紹介も兼ねながらスマイルのお話に行きたいと思ひます。よろしくお願ひします。私は青年会議所入ってまして、40歳で卒業して昭和60年です。次の年、61年にライオンズかロータリーかどっちから誘いが来るだろうと思ひて、両方来た場合には片方断るようになっちゃうので、とにかく最初に来たほうに入ろうって自分では決めておりました。それで61年に、白河クラブが新しく西クラブを作るということで、クラブ拡大委員会というのができまして、委員長が有賀会計の有賀常男先生。委員が、富永章君のお父さんでした。そこで会社においでになったので、すぐにお受けしました。その時は、白河クラブから柳沼和夫さん、天神町の民報新聞のですね。あと、益田森治さん、同じく天神町、神社の下の所のあの人はガス会社行ったり、あとは穀物扱いなどいろいろやって

たんですけど。あともう一人、「ニューはくや」の久保木典雄さん。その3人が移籍ということで白河西に入っていました。その3名を含めて27名でスタートしたのが、昭和61年です。いろいろ古い資料を見て調べてきたんですけど、まずできた時には創立総会というのをやりました。それは4月12日「新白河サンプラザ」。今の「ホテル平安閣」というんですか、南湖の先の所。あそこちょうど「はくや」さんが経営して作ったものですから、そこでやりました。それで、創立総会ができて本部のほうに申請して認定書が来て、やっと第一回の例会が始まったわけです。会場は、同じく新蔵の「ホテルニューはくや」さんが会場としてやりました。27名。そこで10年間やっていたんですけど、10年後には27名が50名くらいになりました。そして、車も置くのに狭い。あと駐車違反で捕まった人いるとか、いろいろあったので、私が11代目の会長になりました。その時に、10年間「はくや」さん付き合ったんだから、お前の年に会場移転考えろということで、私下駄預けられました。だけど、理事会で何対何で決まりましたというんでは嫌だから、私は満場一致で決まらなければ決めないという考えを自分で持っていました。その時に今の「エキシブ」が「ウェストビレッジ」って言ってたんですね。「ウェストビレッジ」、できたばかりの頃はね。あそこ交渉に行ったんですけど、うちは雪降ると休みになっちゃいますって言われました。鹿島さんでは、ライオンズとダブっちゃうということで、結局この「サンルート」さんをお願いすることになって、ちょうどその頃、新館増築して新館が例会場ということで、11年目から「ホテルサンルート」になりました。その後、駐車場も広いいろいろ便利だったんですけど、今の状況はちょっと変わってますね。そんな状況です。そして、一代目の会長は益田森治さん。二代目が渡辺福雄さん。三代目が柳沼さん。そして、四代目が林さん。林利勝さん。新しい人はわかんないかもしれないけど、これ年次計画書に顔写真と職業出てますから。ちょうど林さんも足利銀行務めてたんですけど、辞めた年がちょうどロータリーできる時だったそうです、これを見ますと。それで、もうちょうど良かったと言って林さんもすぐに西クラブに入会決めていただきました。林さんが四代目会長やった時に、私、永野、幹事やってくれということで、私、林さんについて歩いたのがロータリーの基本、根性を学びました。そして、やはり出席は大事だといって、あと林さんは毎週スマイル入れてました。随分、金あるねって言ったら、皆タバコ吸って俺はタバコ辞めたんだと。タバコは一週間だと2千円かかるんですか、あの頃で。そういう話してました。だから、林さんがいなくなっからは私が跡を取るしかねえなと思って、私もそういうつもりで毎週スマイルやっています。林さんは足利銀

行を卒業して、がん保険を自分で始めたんです。そして、それも自分で辞める時には西クラブの中に吉田章君とってがん保険やってた人いて、その人に全部株を譲って年間幾らという貰ってたそうです。だけど、90歳で定年ということで辞めてもらって、吉田君にも聞いてよく調べてきたんだけど、退職金払って林さんはこういうふうにしたって吉田君は言っていましたね。だから、林さんはふところ暖かいからスマイルも簡単に出ると。あと、いろいろ調べましたらスマイルでいちばんいい成績だったのは三代目柳沼会長の時です。これは会員数38名。スマイル委員長、富永章委員長でした。富永君、良い成績出したんです。その時の目標が80万だったのが、137万上がったと書いてあります。38名ですよ。38名で137万円。今、60数名で120万でしょう。だから、景気が悪くなったと言えばそれまでですけど、当時は凄い考えしてたと思いますね。今、西クラブは大体毎年120万という目標してるんですけど、60人で割ると一人2万です。そして、決まってるのは誕生日5千円、結婚記念日5千円。それで1万円いっちゃうから、あとの1万は2千円づつすると5回。だから、年間12回だと2か月に1回ちょっとならば大体クリアしちゃう訳ですよ。ただ、いろんな行事の時にいっぱい上がったりもするから、これは不動ではありませんがそういうことでございます。スマイルの発表もみんなに金額いうのはちょっと失礼だということで、金田さんの考案で5千円は多くいただきました。そして、1万円は大枚いただきましたという、こういう皆さんのなんていうのかな、隠語というのかな。そういう取り決めがあります。先週、佐藤清作先生がお話して大枚大枚と言ってたけど、だから先生に間違っただけとねとって私言っておきましたけど。先生は5千円が大枚と思ってたみたいで、大枚の倍いただきましたなんて発表してたから。だから、大枚は1万円。5千円は多くいただきましたというスマイル発表者、そういう決まりがあります。チャーターメンバーは27名で、現在残ってるのは年長者から言いますと、佐藤清作先生、片倉義文先生、渡部勝也さん、永野文雄さん、富永章さん、あと宮本先生、6人。プラス、林さんと今井令雄さん。8名しかいない。だから、昔できた時は佐藤さんのお父さんもいたし。藤田君のお父さんもいたね。そういう時代でした。だから、やはり良い思い出にはなるし、健康だと100パーセントできるんです。私、今77歳。41歳から入って37か38年間ということですね。メーキャップも含めて100パーセント今も実行してます。だから、私の健康法は何だってよく聞かれるんですけど、私軽い脳梗塞2回やってるんです。平成23年の11月5日に、米沢中央クラブにバスで行く時に、朝7時に起きてバスで行って、檜原湖で休憩したんです。その時、トイレに入ったら目が開いてるんだけど左の目が見えないの。

だから、その神経詰まったなと思って、ちょうどバスの隣席が宮本先生だったから、俺こういうわけだから、もし非常の場合はお願いしますって宮本先生に言ったら、9時から15分くらい見えないぐらいで回復したの。だから、一過性虚血症って言って詰まったのが動いたそうです。そして、それはロータリー土曜日だから日曜日医者やってないから、月曜日に取りあえず目だから眼科に行こうと思って、近藤先生の所に行ったら、やはり内科こっちから来てますよということで、また渡部則也先生の所に行ってニューロでMRI撮ったら、ここがこういうふうになってるでしょうって言って早く見つかったの。だから、それ以来血液サラサラっていう薬飲んでますけど、血液サラサラは薬より水。だから、1時間おきに一口づつ先生に飲めと先生に言われて、俺は今もゴルフ行く時もそういうふうにしてるし、車に乗る時は車の中にペットボトル一つ。会社にいる時は、事務所に1本ということで水飲んでます。だから、その後は何でもなかったんですけど、それは65歳の時。それから5年過ぎて、70歳の時にまたなっちゃった。これは28年11月17日なんですけど、ちょうど木曜日。ロータリーの例会があった日なんだ。16日、前の日は商工会議所の用で国会陳情に行ったの。だから、私は事務所で夕方、四股踏んだり、素振りしたり、軽く運動やってるんですけど、その日木曜日に縄跳びやってたら左手が手袋してるような感じになっちゃったの。だから、ここのこれが詰まったなと思ってすぐに水一杯飲んだらそれが動いたんだね、多分。そして、今度は左ひざに来た、左ひざ。だから、私は歩く時ちょっとびっこ引いてるよだよと言われるけど、左足がそれ以来駄目なんです。だから皆も、夜トイレ起きるのなんて気になんないから、水はいっぱい飲んだ方がいいです、水は。あと私、青年会議所30代の頃、血圧高いつて言われて、先輩から血圧の薬は一生飲むようになるから塩分を抑えて治せって言われたんです。だから、私それ以来塩分調整してるから、ラーメン取ったって水足して食べるし、スープは飲まない。とにかく、薄味を自分に慣らしてそういうふうになると、まあ77までは元気だったな。これからはどうなるかわかんないですけど。先週は、日月火とゴルフだったの、三連ちゃん。今週は、明日から四連ちゃんやらなきゃないの。だから、どこまで続くか自分にチャレンジですけど、本当は明日妹が来るから鰻食いたいなんて言ってゴルフキャンセルしたんだ。したっけ今度は、妹の子供が熱出ちゃったから行けないなんて来たんで、また係に言って、いや俺キャンセルって言ったけど、俺また行けるって言ったら、じゃあ良かったなんて。俺いないと5人なんだって。だから私、事務局の人が俺が抜けて4人だけでやってもらおうかと思ってたんだなんて言って。永野が来るなら、3人3人でできるからって。だか

ら、明日がその萱根の老人会。そして、金曜日が商工会議所のかな。そして、日曜日がロータリーで前原プロの、あと成井さんか。あと、片倉先生と宮本先生なんですけど、それで行って。また、月曜日はその萱根の老人クラブ。月曜日と金曜日が、定例会なんです。それはゴルフ場が安いので、3千円か4千円でご飯食べて帰ってこられるんです。だから、ゴルフに行ったら金使わないし、ゴルフのない時は雀荘で1時から5時まで3人麻雀やってんです。ゴルフで健康に体を使って、麻雀で頭を使って、そういうふうにしてるの。だから、遊んでばっかりいっから家内には怒られるんだけど、ゴルフだって今行ってくっと、下着から何から全部びっしょりでしょう。洗濯ばかり増えたとお叱りを受けるけど、お前うちにいて邪魔になるより良いだろうなんて言ってやってるんです。あと、スマイルっていうのはね、喜び、嬉しさ、記念日、ニュースなど、そういう時にスマイルするんです。私はだから入ったばかりの頃の見たら、私テレビ俳優、高倉健ファンだったもんですから、高倉健が亡くなったのでスマイル入れたの覚えてます。だから、そういうのもなんでもいいんです。あと、社会奉仕って言いますが、体で奉仕するのと経済的に奉仕するのがあると思うんです。だから、ジロ・デ・シラカワでもCKB野球でも、行ってお手伝いできる人はそれで奉仕してるわけね。俺はだから、そういうわけで足も悪いし、ワクチンも1回もやってないんだから。だから、そういう集団とか行かないということで、俺はだから行かない時には少し気持ちやって、金銭的に奉仕するという気持ちでやってます。使い道は、社会奉仕に使うということなんですけど、西クラブの前年度の決算書を見ますと、ランドセルを送るのと小学校に音楽の件で贈った件と、あと一般会計に70万振りしましたというのが決算書に出ていますね。大体、用意してきたのはそんなもんなんです。以上で勘弁してください。

○閉会点鐘

佐藤幸彦会長

永野会員、大変ありがとうございました。ロータリーの歴史も教えていただきまして、本当にありがとうございました。あとジロ・デ・シラカワ、我々の役目というかですね、走る役目ではなくて最高速速度とスタンディングというお手伝いもやっておりますので、皆さん是非当日は来ていただければと思いますので、よろしく願いいたします。

